



# 味の時計台が中国向け ネットビジネス参入

「まだラーメンは売りません」

ずらりと有名人が並ぶと、幕別町は何か持っている。

(竹内)

ラーメンの「味の時計台」が中国向けのネットショップが中国向けに参入。富裕層向けの高級ショップを指す。肝心のラーメンは、いまのところ売らないう。

ラーメンチェーン「味の時計台」を展開する時計台観光は、関連会社の北海道時計台エンタープライズを通じて、中国人向けのオンラインショッピングモール

「銀聯在線商城 日本館」に参入する。「日本館」は今年3月に開設された日本製品専門サイト。運営は、富士通マーケティング・エージェンツの関連会社がおこなっている。すでに本店の申請をしておき、本誌が発売するころには、オープンしている可能性がある。

店の名前は「無限ジャパング」。決済は中国人6億人に普及している「銀聯カード」でおこなう。サイトのターゲット層は、「銀聯カードの利用者の中でも、300万人に限

「味の時計台」北2条本店

られた「超がつく」富裕層

(北海道時計台エンタープライズ担当者)。そのため、取り扱う商品は高級品を並べる。道内産の家具や化粧品のほか、道外の高級工芸品なども置くという。

時計台観光は今年6月、「味の時計台」を上海に出店。中国進出を果たしたばかりだ。

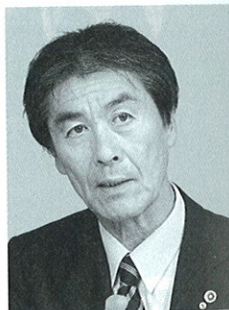
肝心のラーメンはというと、「高級ショップにするという方針もありますが、原発の風評被害もあり、今、食べ物は置けない。しばらく売らないうはあります」と志金利行時計台観光代表は語る。

(竹内)

## 弁護士らがNPOで企業の「早期治療」専門チーム

札幌の村松弘康弁護士が代表理事を務めるNPO法人「北海道活性化センター

村松弘康弁護士



(タクティクス)が企業再生支援の専門チームを立ちあげる。

「弁護士、公認会計士、税理士、弁理士、社会保険労務士などの専門家集団です。まだ計画段階ですが、今年中には設立する予定です。

企業診断や経営対策などの「予防・診断」、資金繰りや再生計画策定などの「治療・救命」、事業計画の策定などの「再生・発展」までサポートします」村松弘康(タクティクス)は現在、企業のリーダー育成塾「フロンティアアカレッジ」や、異業種交流事業などを手がけている。村松弘康は次のように語る。

「起業支援などもおこなっているのですが、企業再生

支援には手をつけていなかった。道内経済は依然厳しい状況です。金融円滑化法案や緊急保証制度で延命している企業も少なくない。倒れるはずもない企業でさえ危機的状況にあるケースも見られる。雇用の安定のためにも、中小企業への支援や環境の整備は喫緊の課題です。どうしようもなくなる前に、早めに利用してもらえよう形にしたい」

(松田)

**創業10年の信頼と実績**

**海外医薬品を輸入代行**

成分5%入りの育毛剤も輸入代行。代別きも可能です。

個人輸入代行業  
アルファ輸入代行サービス  
札幌市東区北12条東11丁目2-11  
営業時間/AM10:00~PM7:00(日祝休)  
FAX.011-733-8106(24時間)

☎011-733-8105